

裏面もあります

## 小テスト (H29動物栄養学・7/25 実施)

各行の問いについて、A, Bのうち数値の大きい(高い、多い)方を選んで○で囲みなさい。等しい場合はAとBの間に「=」を書き込むこと。

		A	B
[1]	グルコース分子の数	ラクトース =	スクロース
[2]	完全酸化したときに獲得可能なATP量(1分子あたり)	パルミチン酸	グルコース
[3]	分子量	グルタミン	グルタミン酸
[4]	分子量	乳酸	ピルビン酸
[5]	分子量	免疫グロブリンg	インスリン
[6]	どちらが多い?	プロピオン酸の炭素数	4個
[7]	二重結合数	共役リノール酸	バクセン酸
[8]	リポタンパク質の比重	肝臓→組織の輸送に関与するもの	組織→肝臓の輸送に関与するもの
[9]	動物細胞内外のNa濃度	細胞外	細胞内
[10]	好きな肉料理	(解答欄に直接書き込むこと)	

小テスト解答用紙  
(7/25)

学籍番号:

氏名:

[1]	1分子ずつ
[2]	A 飽和脂肪酸 B 炭水化物
[3]	-NH <sub>2</sub> と -OH の差
[4]	-C=O と -CHOH の差
[5]	それぞれの役割で考えてください
[6]	CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> -COOH
[7]	A 2個 B 1個
[8]	A LDL    B HDL
[9]	細胞外 > 細胞内 Na 細胞外 < 細胞内 K
[10]	

## 小テスト (H29動物栄養学・7/25 実施)

		A	B
[11]	タンパク質の分解速度	ユビキチン・プロテアソーム系によるもの	リソソーム系によるもの
[12]	成人ではどちらが多い?(1日当たり)	体内で再合成されるタンパク質量	タンパク質摂取量
[13]	窒素数	シトルリン	オルニチン
[14]	どちらが大きい?(kcal/gとして)	タンパク質の燃焼熱	Attwaterによるタンパク質のエネルギー換算係数
[15]	カルボキシル基の数	コハク酸	クエン酸
[16]	通常、どちらが高くなる?	見かけの消化率	真の消化率
[17]	血中グルコース濃度	ニワトリ	ウシ
[18]	体長当たりの消化管の長さ	ブタ	ネコ
[19]	反芻胃内pHを低下させる要因となりやすいのは?	粗飼料の多給	濃厚飼料の多給
[20]	飼料効率が良い(給与エネルギーあたりの増加体重が多い)のは?	ブタ	ウシ
[21]	予想してください	あなたの得点	平均点

## 小テスト解答用紙 (7/25)

[11]	AはATPを使うプレミアサービス
[12]	A 約180g    B 約60g
[13]	A 3個    B 2個
[14]	A 5.6    B 4
[15]	A 2    B 3 (TCA)
[16]	代謝性糞産物量を除外する分、Bが高い
[17]	反芻動物は低血糖
[18]	食性の違いで考えてください
[19]	乳酸が多量に発生する方
[20]	反芻動物のほうが不利
[21]	A                    B

切り取って提出すること→